

各 位

会社名 **ダイビル株式会社**

代表者名 代表取締役社長執行役員 山本 竹彦

(コード番号 8806 東証・大証第1部)

問合せ先 人事・総務部長 下川 浩志

(TEL. 06 - 6441 - 1932)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成25年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成24年4月27日公表)	前期実績 (平成24年3月期)
基準日	平成25年3月31日	同左	平成24年3月31日
1株当たり配当金	6円00銭	5円50銭	5円50銭
配当金総額	699百万円	—	641百万円
効力発生日	平成25年6月27日	—	平成24年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、財務体質の強化と将来の事業展開のために必要な内部留保の充実を図りながら、業績の推移を踏まえつつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。

当期（平成25年3月期）は、「ダイビル本館」が順調に滑り出し、期初の予想を上回る業績を上げることができました。次期（平成26年3月期）は、「ダイビル本館」が通期寄与し、連結で過去最高の売上高を更新すると共に、営業利益、経常利益及び当期純利益は、揃って増益となる見込みであります。平成27年3月期には「新・新ダイビル（仮称）」竣工に伴う一時費用によって利益が落ち込むものの、長期的にはここ数年の投資が成果を上げる時期に入ったものと考えております。

つきましては、当期（平成25年3月期）の期末配当は、株主の皆様への利益還元のため、前回予想（5.5円）から0.5円増配し6.0円とする予定であります。従って年間の1株当たり配当金は11.5円（中間5.5円、期末6.0円）となる予定であります。

なお、本件につきましては、本年6月開催の定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末（中間）	期末	合計
当期実績(平成25年3月期)	5円50銭	6円00銭	11円50銭
次期予想(平成26年3月期)	6円00銭	6円00銭	12円00銭
前期実績(平成24年3月期)	5円50銭	5円50銭	11円00銭

次期（平成26年3月期）の中間配当は、前年同期に比べ0.5円増配の6.0円とし、期末配当6.0円と併せ、年間配当12.0円とする予定であります。

以 上